
総合計画とは何か

1.総合計画の役割

総合計画とは、

「東御市の総合的なまちづくりの指針」です

- ・10年後の東御市にはこうなっていてほしい
※「将来像」「基本目標」などで表現します
- ・それに向かって市はこんなことをしていきます
※最上位計画として施策の方向性を定めます

ということを記載します

↑市民の立場からみると…、

- ・市民の感覚・ニーズに合った「将来像」とはなんだろう
- ・市民が「市にやってほしいこと」はなんだろう
- ・市民が「市と連携してやっていきたいこと」はなんだろう

市民の声を
総合計画に
反映することで

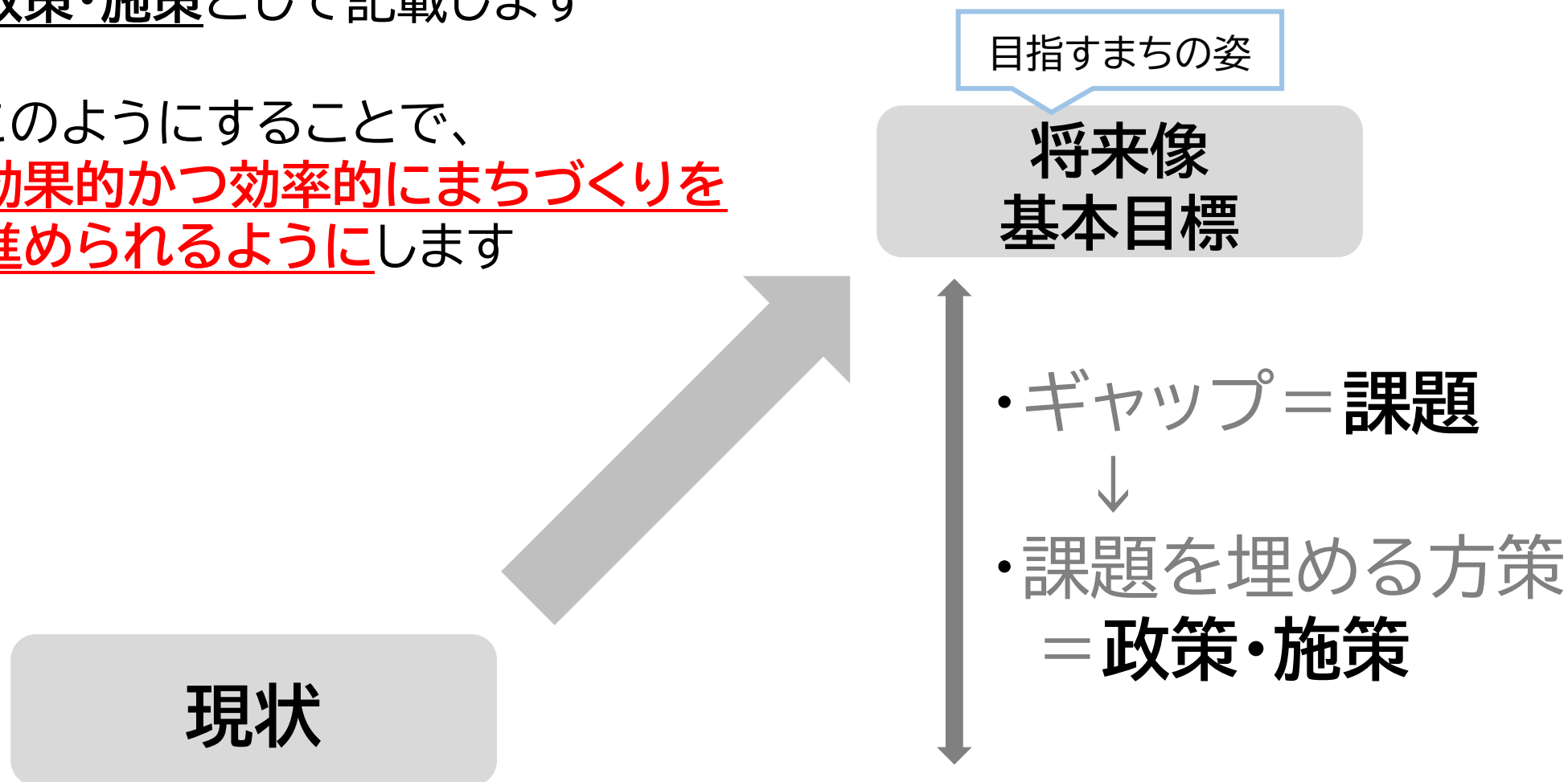
より暮らしやすく、市民活動がしやすくなっています

つまり、

より良いまちづくりは、より良い総合計画づくりからということです

- ・総合計画には、まちづくりの指針として、目指すまちの姿である「将来像」「基本目標」を記載します
- ・目指す姿と現状とのギャップが課題です
- ・ギャップを埋めるために東御市が行っていくことを、政策・施策として記載します

- ・このようにすることで、効果的かつ効率的にまちづくりを進められるようにします



3. 「計画書」としてまとめる意味（イメージ）

目指すまちの姿にたどりつくための道筋をあらかじめ考え、共有することで、市の予算が適切につきやすくなったり、市民と市等が連携しやすくなったりします
→計画書の形にすることで、**目指すまちの姿の実現可能性が高まります**

